

26	オリンピック・パラリンピック準備局	ラグビーワールドカップ2019™の準備
事業概要	<p>ラグビーワールドカップ2019™は、ラグビーのナショナルチーム世界一を決定する世界的な大規模スポーツ大会であり、スポーツ都市東京を世界にアピールするとともに、都民のスポーツへの関心を高める絶好の機会となる。</p> <p>また、2019年大会の会場となる東京スタジアムは、多摩地域のスポーツ拠点であり、翌年の東京2020大会では7人制ラグビー会場ともなることから、東京におけるラグビーの普及振興を図ることができる。</p> <p>2019年大会と東京2020大会を一体的なものとしてとらえ、両大会共通の課題について戦略的に準備を進めていくことで、2019年大会の取組を東京2020大会につなげていく。</p> <p>2019年大会開催に向けて、オリンピック・パラリンピック準備局は、庁内各局、公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会（以下、「RWC2019組織委員会」という。）、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会、他の開催自治体、地元市などと連携し、着実に準備を進めている。</p>	
これまでの経過	<p>平成21年7月28日 ラグビーワールドカップ2019™（RWC2019™）の日本開催が決定</p> <p>平成26年10月21日 都がRWC2019™の開催都市に立候補</p> <p>平成27年3月2日 都がRWC2019™の全国12の開催都市の一つに決定</p> <p>平成27年7月17日 国が新国立競技場の建設計画の見直しを表明</p> <p>平成27年9月18日 ラグビーワールドカップ2015（RWC2015™）が開幕</p> <p>平成27年9月28日 RWC2019™の新国立競技場に代わる都の開催会場として東京スタジアムが決定し、併せて開会式及び開幕式の東京スタジアムでの開催が決定</p> <p>平成27年10月27日 RWC2019™の大会マーク（トーナメントマーク）及び開催期間が決定</p> <p>平成28年1月29日 東京スタジアムを会場としたRWC2019™東京都開催分に伴う経済波及効果の試算を公表（約824億円）</p> <p>平成28年4月18日 ラグビーワールドカップリミテッドによる東京スタジアム視察</p> <p>平成28年5月19日 RWC2019™開催都市マーク等が決定</p> <p>平成28年5月24日 RWC2019™公認チームキャンプ地の選定プロセスが公表</p> <p>平成28年6月25日 東京スタジアムでラグビーテストマッチ（日本代表対スコットランド代表戦）が開催、同スタジアム周辺でラグビーフェスティバル2016&TOKYOを開催</p> <p>平成28年8月1日 RWC2019™公認チームキャンプ地募集受付（～同年12月22日）</p> <p>平成28年10月3日 RWC2019™開催3年前を祝し、RWC2019™事務総長、アンバサダーが都知事を表敬訪問</p> <p>平成28年11月5日 ラグビーテストマッチ（日本代表対アルゼンチン代表戦）にあわせ、府中市内でパブリックビューイングを実施</p> <p>平成28年12月24日 東京タワーでRWC2019™開幕1000日前イベントを開催</p> <p>平成29年1月7日 ジャパンラグビートップリーグ（サントリーサンゴリアス対東芝ブレイブルーパス戦）で小中高生向け観戦招待を実施</p> <p>平成29年1月11日 RWC2019™公認チームキャンプ地応募状況発表、全国で76件</p>	

	<p>平成 29 年 1 月 27 日 90 自治体が応募、うち都内では 3 自治体が応募 当局ホームページをリニューアルし、RWC2019™に向けて東京都のラグビー情報を充実</p> <p>平成 29 年 2 月 27 日 ラグビー絵本「はじめてのラグビー教室」を作成、都内の公立・私立の小学校や、都立・区市町村立の図書館に配付</p>
現在の進行状況	<p>1 試合会場の提供 ラグビーワールドカップ運営受託会社のラグビーワールドカップリミテッドにより平成 28 年 4 月に行われた東京スタジアム視察を踏まえ、RWC2019 組織委員会と会場運営計画の調整を行うとともに、スタジアム改修の課題の検討を進めている。</p> <p>2 交通アクセス等 2019 年大会時の東京スタジアムへの交通アクセス、試合会場周辺の土地活用について、課題の検討を関係団体と連携し進めている。</p> <p>3 公認チームキャンプ地 公認チームキャンプ地は、大会期間中にチームが滞在するキャンプ地で、RWC2019 組織委員会が選定プロセスを一元管理している。都は、誘致主体である都内区市町村に対し、適時適切に相談・情報提供をきめ細かく行うなど、積極的に支援を行っている。</p> <p>4 気運醸成 2019 年大会を成功させるには、都民・国民の盛り上がりが不可欠である。大会開催気運の醸成を図るため、RWC2019 組織委員会や他の開催自治体、地元市等と連携して、ラグビー国際試合に合わせたイベントを開催するとともに、都主催のスポーツイベント、トップリーグ、スーパーラグビー等の機会を捉え、大会の PR やラグビー普及の取組を行うとともに、平成 29 年 1 月にリニューアルしたホームページや SNS による情報発信を実施している。</p> <p>5 開催都市分担金 RWC2019 組織委員会の大会運営を支援するため、各開催都市と共同して分担金を拠出した。</p>
今後の見通し	<p>平成 29 年 5 月 プール組合せ抽選会</p> <p>平成 29 年秋頃 試合日程発表、チケット概要発表</p> <p>平成 29 年～30 年 チケット販売開始、ボランティア概要発表・募集開始</p> <p>平成 30 年 開幕一年前イベント</p> <p>平成 31 年 9～11 月 ラグビーワールドカップ 2019™</p> <p>2019 年大会を成功に導くため、庁内各局、RWC2019 組織委員会及び関係団体と連携し、試合会場の提供、交通アクセス、セキュリティ、ファンゾーン、ボランティアなどの大会準備を着実に進めるとともに、大会開催気運の醸成を図る。</p>
問い合わせ先	<p>オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部調整課</p> <p>電話 03-5320-7790</p>